



平林金属株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年6月27日（金）、大元支店取引先 平林金属株式会社（岡山県岡山市北区下中野 代表取締役 平林 実）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、平林金属株式会社は、『リサイクル教室開催回数』『離職率』をSPTs（※2）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 平林金属株式会社
所 在 地 岡山県岡山市北区下中野 347 番地 104
業 種 総合リサイクル業

【サステナブルな取組み】

『資源の有効活用』が、自社に課せられた地域環境保全に貢献できる最大の使命と認識し、主業である金属の再資源化をはじめ、さまざまな資源のリサイクルを推進しています。

『MOTTAINAI、ARIGATAI』をキャッチフレーズに、中四国唯一の家電リサイクルプラントにおける家電の再商品化や全国初の有人型資源集積システム「えこ便」の展開等、不法投棄・違法回収の低減と循環可能型社会の形成に向けた取組みを行ってまいります。今後は、より働きがいのある職場環境づくりにも注力し経済成長を持続してまいります。



2. SPTs について

- リサイクル教室開催回数の増加
- 離職率の改善

以上